

入選

“生き生きグリーンによる、生き生きし始める私時間”

～これからの自分スタイル…

そして道標を教えてくれたグリーン～

榎山美贊様



…そう、車に轢かれる一年半前までは
そしてこの日を境に、生活や人生が一変
しました。寝たきりの日々になり、時間
のメリハリもなく目に入るは壁や天井
の色ばかり。治療は長期化し、メンタリ
を維持するペース配分が難しくなる頃
には入院4回目を控え、病人に大敵の
2回目の梅雨を迎えていました。
心友が「退院したら何処行きたい？」
と声をかけてくれました。感染拡大に
日々時間に追われる生活…これが私の

グリーンは好きだがサボテンをもたらす実績があり、手狭なバルコニーではプランター植物を育てるも次のシーズンは来ず。子育ての終了と共に母性ナルモンはやや低下しつつある中で、先住犬の仏壇へ花を手向ける程度。そして 10 年前に購入し手入れをせずとも丁度横の幸福の木が、気づけば大きくなり成長することを感じる程度の関わりと

さてでもらいました。たくさんのお客様を
かけて出会いを求める中、新しい家族
を迎えるかのような感覚が芽生えてい
ました。犬と共に生しているため種類や
特徴を吟味し、風水的な由来・育て方
等を把握するその時間ですらも楽しみ
迎える子のイメージを明確化しその口
を待ちわびました。

初大型植物の購入が故、視察含め詰
めた一件目でありましたが、扉を開けた
瞬間に不思議な感覚に苛まれれつつ、直
剣に選定する表情の自分がいました

自身の身体状態が加わり、かなり制限があるもいつも寄り添ってくれる彼女は、丁度ガーデニングブームで抛り所几乎没有。ベース作りを楽しんでいました。その姿や声から伝わる活き活きした様子を目撃することで、自分時間で何が不足しているのかに気づかされました。そして、私も自宅にオアシスとなるスペースを作りました！と切に思い観葉植物購入を提案されま

かつた表情と姿で我が家に存在感を發揮し、人肌ならぬ植肌や植臭はお家時間の淀みを浄化し癒やしをもたらしてくれました。その姿を見上げると、しっかりと立ち張り私を見下ろし、私に生きることの手本と生きることの姿勢を伝え、これから私の導いてもくれるとうにも思えました。そして、翌日から朝を迎えることが待ち遠しくてたまらなくなり、さらにはこのオアシスで飲むコーヒーの美味しさをも知りました。

事故後から暗闇感と、慢心相違の自分から離脱する術がない中このグリーン選定が、こんなにも私を動かすことになります。想定外で驚きを隠せなかつたうとは、興奮冷めやらぬ状態で駆を担ぎます。嬉しいも込めつつ鉢も併せると、満足感に満ちて笑みがしばらく止まりませんでした。

くるしみ生きむとするものの
ああみどりは輝く
ために
車いすの生活は、決して望んだ
ことではなかつたでしよう。しか
し、そこからしか見えない世界も
きっとあります。すでに榎山さん
は、パキラを通じて新たな世界を
発見されました。ぜひ榎山さんの
目にうつる緑の輝き、命の輝きを、
これからも私たちに共有してください
さつたら嬉しく思います。

講評